

温室効果ガス排出量標準算定手法の共有化推進

1 目的

温室効果ガス排出量は、各自治体における地球温暖化防止に関する環境関係の計画策定、地球温暖化防止に関する諸施策を実施するうえで必要不可欠な基礎データである。

本事業にて開発した、標準算定手法に基づき、温室効果ガスの排出量の数値の更新を行うとともに引き続き算定された排出量を公表する。

2 事業内容

区市共通版の温室効果ガス排出量標準算定手法に基づき、平成20年度の23区、26市、1町の温室効果ガス排出量（CO₂を含む6種類のガス）を算定する。排出量の公表にあたっては、過去の排出量の推移を含める。

3 スケジュール等

排出量算定のための調査等	平成22年10月から平成23年2月
算定結果報告書作成	平成23年3月

4 予算

1,000万円